

令和2年7月17日（金）

船橋訪問クリニック 事業概要

① 事業概要

② 診療圏分析

③ 既存施設

クリニックの概要

名称：医療法人社団小羊会 船橋訪問クリニック

住所：千葉県船橋市高根台3丁目1番205

敷地面積：712.19坪

アクセス：新京成線・高根公園駅より徒歩10分

病床：一般15床

診療科目：内科・人工透析・訪問医療

理事長：長沼 信治

院長：〇〇 〇〇

開院予定年月日：令和3年（2021年）3月（予定）

診療時間：

一般外来：9:00～12:00/14:00～16:30

人工透析：8:00～16:30

休診日：日曜

訪問医療：24時間365日

クリニックの概要（設備、職員構成等）

【設備概要】

許可病床：15床

透析施設：個人用透析装置 20台

設備機器：レントゲン、CT、特殊入浴装置

サービス：自立支援医療機関（更正医療）、患者送迎

【職員構成】

常勤医師3名、非常勤医師10名、常勤看護師7名、非常勤看護師7名、
臨床工学技士4名、管理栄養士1名、薬剤師1名、MSW2名、理学療法士1名、
看護助手7名、事務スタッフ5名、メディカルクラーク3名、清掃員2名

【特別療養環境の提供（室料）】

個室 5250円

全許可病床数15床

【施設基準一覧】

病床種別：回復期15床（有床診療所入院基本料）

クリニックの概要（規模、運営方針）

【規模】

3階建ての総床面積655.86坪を計画している。

職員は、医師、看護師、技士、事務員の50名程度。患者は、透析患者最大50名程度、入院15名、訪問診療対象患者500名を想定している。

【運営方針】

- ・病院からの早期退院患者の受入れ機能・・・病院において長期退院困難者を積極的に引き受け、在宅や老人施設など退院先を調整する機能を持つ。
- ・在宅患者急変時の受入れ機能・・・在宅療養支援診療所として、訪問診療を提供している患者向けに急変時のバックベッド機能を備える。
- ・在宅医療の拠点機能・・・24時間365日、医師・看護師がいつでも訪問診療可能な体制を整える。
- ・終末期医療を担う機能・・・終末期医療・看取り医療、緩和ケア医療を積極的に提供していく。
- ・リハビリテーション機能・・・高齢者向けに基本動作、歩行などの移動動作の自立を目標にした機能回復を目指す。
- ・専門医療（人工透析）を担う機能・・・高齢者の透析患者向けに車いす送迎付きの外来透析機能を提供する。透析患者向けにリハビリ医療も提供できる。

クリニックの概要（運営方法）

【運営方法】

- ・ 訪問診療、人工透析、入院（15床）、リハビリという4つの機能を備え運営していく。
- ・ 訪問診療・・・法人内の他診療所実績を参考にすると、提携する老人施設20施設以上、在宅患者20名程度、患者計400人以上を目標として運営する。常勤医師2名以上、非常勤医師3名以上、看護師3名程度、医療事務6名程度、MSW1名という配置で考えている。
- ・ 人工透析室・・・1ベッドを1日2回転させて、午前午後に治療を行う。治療日は、月曜日から土曜日までとし祝祭日も対応する。介護が必要な透析患者も増加することも視野に入れ、高齢者の介護送迎を積極的に行っていく。
- ・ 入院・・・急性期からの転院先として病診連携を図っていく。また、退院困難患者を積極的に受け、訪問診療の強みである、退院先支援をMSW中心に行う。在院日数30日以内、ベッド稼働率90%を目指していく。
- ・ リハビリ・・・主に法人内の透析診療所（無床）から、リハビリが必要な疾患患者を受け、透析とリハビリをセットで提供していく。

① 事業概要

② 診療圏分析

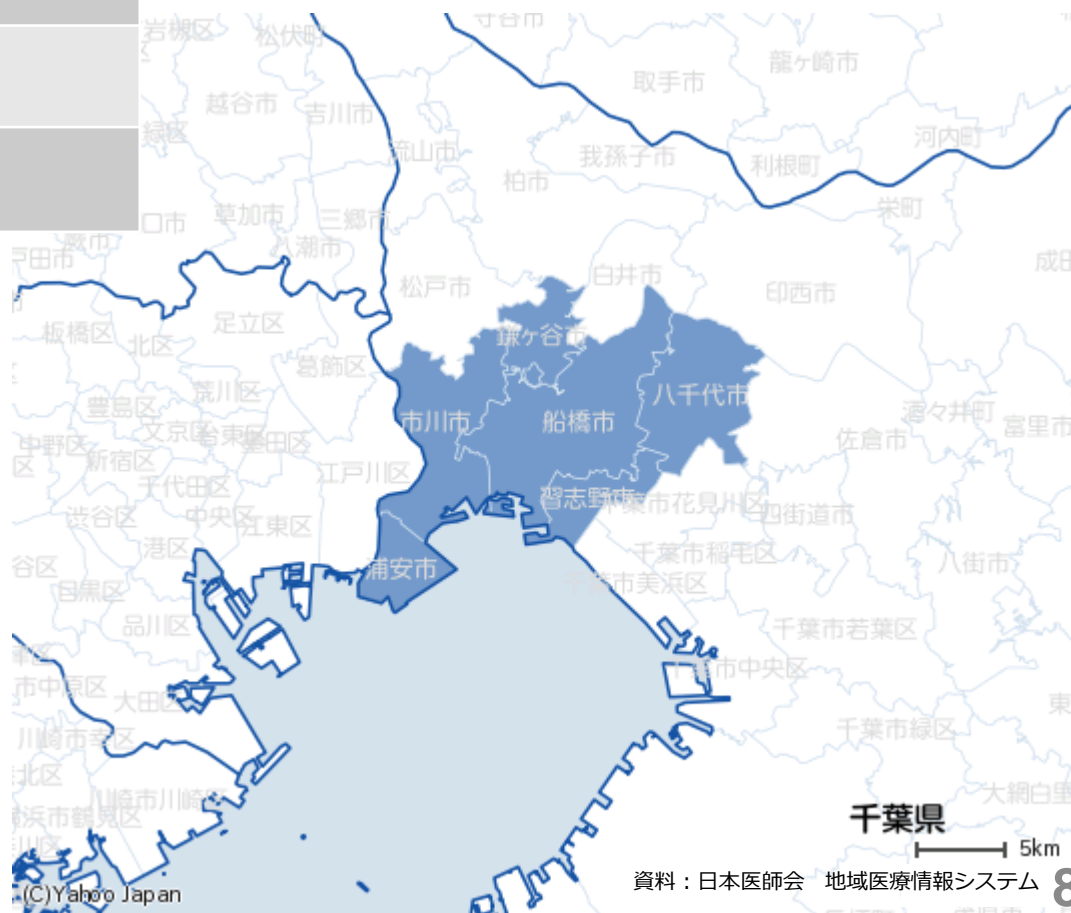
③ 既存施設

【東葛南部医療圏】 医療環境

市川市・船橋市・習志野市・八千代市・鎌ヶ谷市・浦安市

面積	253.81km ²
国勢調査人口	(2010年) 1,710,000人 (2015年) 1,738,624人
人口増減率 (2010~2015年)	1.67% (※) -0.75%
高齢化率 (65歳以上・2015年)	23.00% (※) 26.60%
人口密度 (2015年)	6,850.10人/km ² (※) 340.80人/km ²

(※) 比較地域：全国平均



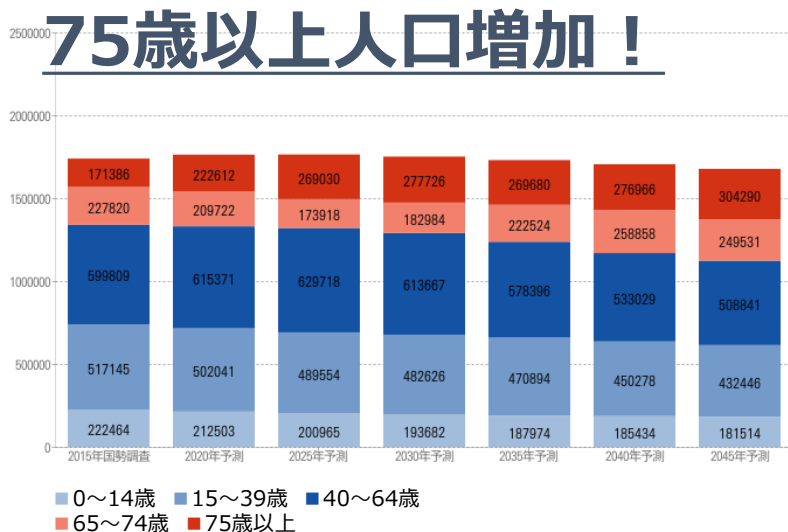
【東葛南部医療圏】外部環境（人口、医療介護需要）

将来推計人口

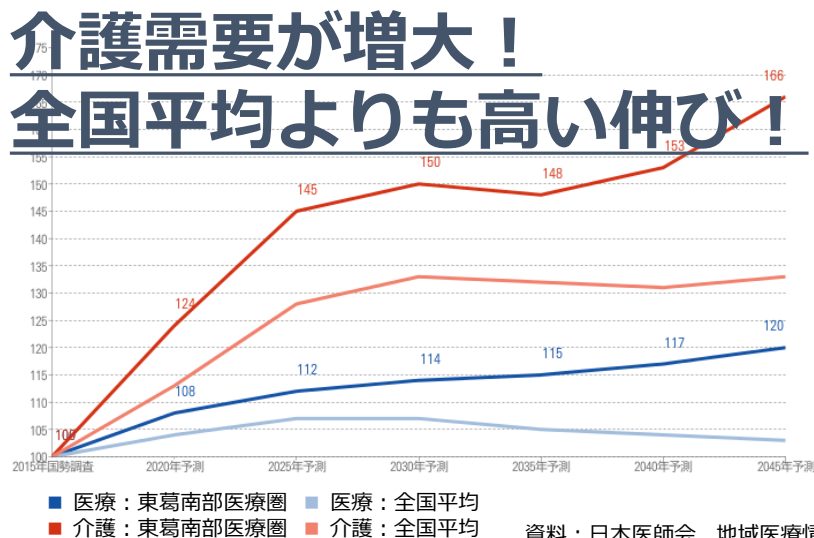
国立社会保障・人口問題研究所（2018年3月推計）

年齢階層	国勢調査	将来推計人口					
	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口（0～14歳）	222,464	212,503	200,965	193,682	187,974	185,434	181,514
生産年齢人口1（15～39歳）	517,145	502,041	489,554	482,626	470,894	450,278	432,446
生産年齢人口2（40～64歳）	599,809	615,371	629,718	613,667	578,396	533,029	508,841
高齢者人口（65歳以上）	399,206	432,334	442,948	460,710	492,204	535,824	553,821
後期高齢者人口（75歳以上 = 再掲）	171,386	222,612	269,030	277,726	269,680	276,966	304,290
総人口	1,738,624	1,762,249	1,763,185	1,750,685	1,729,468	1,704,565	1,676,622

将来推計人口（人）

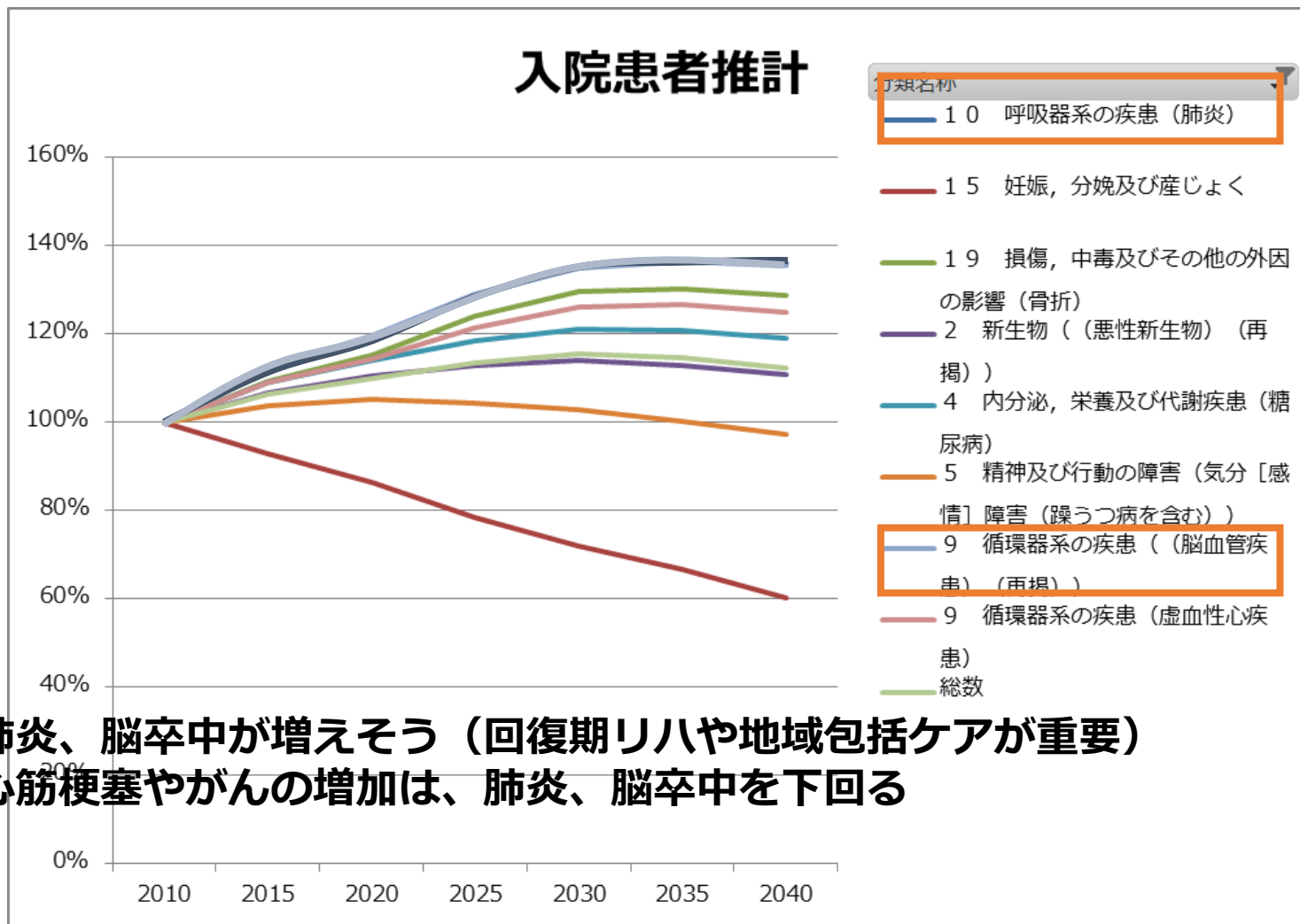


医療介護需要予測指数（2015年実績 = 100）



資料：日本医師会 地域医療情報システム

【東葛南部医療圏】外部環境（入院患者推計）



- ・肺炎、脳卒中が増えそう（回復期リハや地域包括ケアが重要）
- ・心筋梗塞やがんの増加は、肺炎、脳卒中を下回る

産業医科大学 松田教授開発 A J A P Aより

【東葛南部医療圏】 地域医療資源 (1 / 4)

2018年11月現在の地域内医療機関情報の集計値（人口10万人あたりは、2015年国勢調査総人口で計算）

施設種類別の施設数 	施設数		人口10万人あたり施設数		 ■ 東葛南部医療圏 ■ 全国平均 (→比較する地域を変更できます)
	東葛南部医療圏	東葛南部医療圏	東葛南部医療圏	全国平均	
一般診療所 合計	958	55.10	68.14	68.14	 55.10 (東葛南部医療圏) 68.14 (全国平均)
診療科目による分類  <ul style="list-style-type: none"> ■ 内科系診療所 ■ 外科系診療所 ■ 小児科系診療所 ■ 産婦人科系診療所 ■ 皮膚科系診療所 ■ 眼科系診療所 ■ 耳鼻咽喉科系診療所 ■ 精神科系診療所 	578	33.24	43.85	43.85	 33.24 (東葛南部医療圏) 43.85 (全国平均)
内科系診療所	578	33.24	43.85	43.85	
外科系診療所	263	15.13	18.84	18.84	 15.13 (東葛南部医療圏) 18.84 (全国平均)
小児科系診療所	264	15.18	17.43	17.43	 15.18 (東葛南部医療圏) 17.43 (全国平均)
産婦人科系診療所	61	3.51	3.81	3.81	 3.51 (東葛南部医療圏) 3.81 (全国平均)
皮膚科系診療所	189	10.87	9.71	9.71	 10.87 (東葛南部医療圏) 9.71 (全国平均)
眼科系診療所	103	5.92	6.27	6.27	 5.92 (東葛南部医療圏) 6.27 (全国平均)
耳鼻咽喉科系診療所	66	3.80	4.55	4.55	 3.80 (東葛南部医療圏) 4.55 (全国平均)
精神科系診療所	72	4.14	5.17	5.17	 4.14 (東葛南部医療圏) 5.17 (全国平均)
病院	61	3.51	6.52	6.52	 3.51 (東葛南部医療圏) 6.52 (全国平均)
歯科	953	54.81	53.69	53.69	 54.81 (東葛南部医療圏) 53.69 (全国平均)
薬局	596	34.28	45.57	45.57	 34.28 (東葛南部医療圏) 45.57 (全国平均)

【東葛南部医療圏】 地域医療資源（2 / 4）

在宅療養支援診療所1は2件、在宅療養支援診療所2は33件、在宅療養支援診療所3は70件所在

2018年11月現在の地域内医療機関情報の集計値（人口10万人あたりは、2015年国勢調査総人口で計算）

施設種類別の施設数 	施設数		人口10万人あたり施設数		 ■ 東葛南部医療圏 ■ 全国平均（→比較する地域を変更できます）
	東葛南部医療圏	東葛南部医療圏	東葛南部医療圏	全国平均	
在宅療養支援診療所1	2	0.12	0.12	0.16	 0.12  0.16
在宅療養支援診療所2	33	1.90	1.90	2.38	 1.90  2.38
在宅療養支援診療所3	70	4.03	4.03	8.48	 4.03  8.48
在宅療養支援診療所合計	105	6.04	6.04	11.01	 6.04  11.01
在宅療養支援病院1	1	0.06	0.06	0.15	 0.06  0.15
在宅療養支援病院2	1	0.06	0.06	0.27	 0.06  0.27
在宅療養支援病院3	2	0.12	0.12	0.65	 0.12  0.65
在宅療養支援病院合計	4	0.23	0.23	1.07	 0.23  1.07
訪問歯科合計	123	7.07	7.07	8.75	 7.07  8.75
訪問薬局合計	191	10.99	10.99	12.69	 10.99  12.69

【東葛南部医療圏】 地域医療資源（3 / 4）

2018年11月現在の地域内医療機関情報の集計値（人口10万人あたりは、2015年国勢調査総人口で計算）

在宅療養支援診療所×有床診療所は2件のみ

施設種類	施設名称	所在地		総病床数 <input type="text" value=""/> 
一般診療所	医療法人友康会 行徳中央クリニック	市川市新浜 1 - 1 1 - 1	19	
一般診療所	八千代有床診療所	八千代市緑が丘西 3 - 1 3 - 2 1	9	

【東葛南部医療圏】 地域医療資源 (4 / 4)

2018年11月現在の地域内医療機関情報の集計値（人口10万人あたりは、2015年国勢調査総人口で計算）

病床種類別の病床数 	病床数		人口10万人あたり病床数	
	東葛南部医療圏	東葛南部医療圏	全国平均	全国平均
一般診療所病床	406	23.35	73.57	23.35
病院病床（全区分計）	14,690	844.92	1,201.30	844.92
一般病床	8,575	493.21	693.91	493.21
精神病床	3,518	202.34	255.41	202.34
療養病床	2,544	146.32	245.45	146.32
結核・感染症病床	53	3.05	4.82	3.05

■ 東葛南部医療圏
■ 全国平均 (→比較する地域を変更できます)

内科系診療所で検索

施設種類	施設名称	所在地	総病床数 <input type="text" value=""/>
一般診療所	医療法人友康会 行徳中央クリニック	市川市新浜 1-11-1	19
一般診療所	医療法人社団 米寿会 北島産婦人科医院	船橋市宮本 2-2-2	17
一般診療所	松信ウィメンズクリニック	習志野市本大久保 3-5-27	11
一般診療所	医療法人社団泰正会 大町成光堂クリニック	市川市大町 43-3	10
一般診療所	八千代有床診療所	八千代市緑が丘西 3-13-21	9
一般診療所	岳医院	市川市八幡 2-8-13	8
一般診療所	寺島医院	市川市新田 4-15-21	7
一般診療所	長岡マタニティクリニック	八千代市勝田台北 2-1-5	3
一般診療所	医療法人社団 ゆりのき会 田沢耳鼻咽喉科医院	八千代市ゆりのき台 6-1-1	3
一般診療所	医療法人社団 吉岡産婦人科医院	市川市八幡 5-7-22	3
一般診療所	川本医院	船橋市咲が丘 3-1-10	3
一般診療所	山中医院	船橋市馬込町 952-8	3
一般診療所	玉井医院	市川市市川 1-26-6	1

① 事業概要

② 診療圏分析

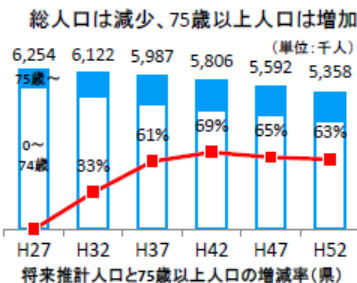
③ 既存施設

地域医療構想の概要

1 千葉県における現状と将来の医療需要

千葉県の現状

● 人口等の状況



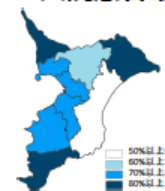
● 医療・介護提供体制

医療・介護資源は厳しい状況

人口10万対医療資源数

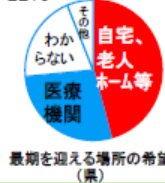
	県	順位	全国
病院の一般・療養病床数(床)	728.8	45	961.9
訪問看護ステーション数(施設)	4.3	43	6.2
医師数(人)	182.9	45	233.6
看護職員(人)	849.3	45	1,187.7

● 入院患者の流出入



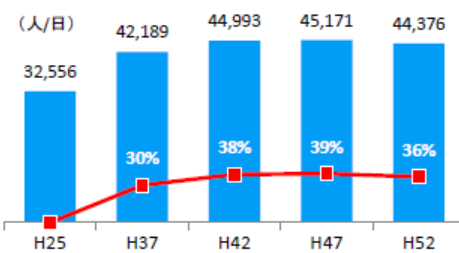
圏域内完結率(住所地の医療圏内で入院する割合)には地域差がある

● 県民の意識・意向、死因・死亡場所
自宅や老人ホーム等での最期を希望する県民は46%、実際に死亡した県民は22%

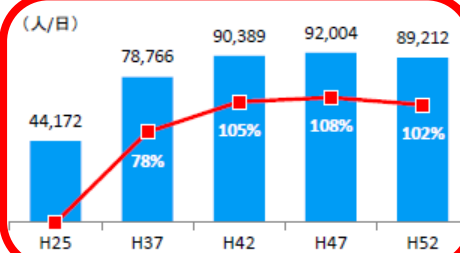


千葉県の将来の医療需要

● 入院医療(患者数)



● 在宅医療等(患者数)



3 千葉県が目指すべき医療提供体制

● 平成37年における必要病床数及び在宅医療等の必要量

■ : 不足が見込まれる医療機能

構想区域	医療機能別必要病床数												在宅医療等の必要量(人/日)
	必要病床数(床)	高度急性期			必要病床数(床)	急性期			必要病床数(床)	慢性期			
		病床機能報告(床)	差	差		病床機能報告(床)	差	差		必要病床数(床)	病床機能報告(床)	差	
千葉	1,077	1,423	346	3,028	4,003	975	2,520	757	▲1,763	1,859	1,592	▲267	15,329
東葛南部	1,376	1,506	130	4,783	5,514	731	4,072	1,087	▲2,985	2,779	2,102	▲677	22,651
東葛北部	1,386	2,153	767	4,227	4,193	▲34	3,647	841	▲2,806	2,439	1,832	▲607	19,127
印旛	594	537	▲57	1,947	2,894	947	1,625	162	▲1,463	1,382	1,563	181	7,054
香取海匝	289	64	▲225	745	1,666	921	587	187	▲400	560	663	103	2,517
山武長生夷隅	104	20	▲84	887	1,580	693	946	278	▲668	994	1,325	331	4,919
安房	308	159	▲149	602	1,264	662	358	99	▲259	373	672	299	2,064
君津	232	492	260	806	1,020	214	810	137	▲673	522	580	58	2,866
市原	284	454	170	826	1,121	295	695	157	▲538	335	295	▲40	2,239
計	5,650	6,808	1,158	17,851	23,255	5,404	15,260	3,705	▲11,555	11,243	10,624	▲619	78,766

* 病床機能報告:平成26年度病床機能報告(H26.7.1の状況として医療機関から報告があったもの)

4 千葉県が目指すべき医療提供体制を実現するための施策

● 医療機関の役割分担の促進

● 在宅医療の推進

● 医療従事者の確保・定着

● 地域医療の格差解消

● 疾病ごとの医療連携システムの構築

● 公的病院の役割

● 地域医療連携推進法人制度の活用

● 県民の適切な受療行動と健康づくり

5 各区域における目指すべき医療提供体制と実現に向けた施策の方向性

6 推進体制と評価

推進体制

病床機能報告制度の活用、地域医療構想調整会議等の活用、地域医療介護総合確保基金の活用

評価の実施

地域の現状を把握して...関係者等と検討し、評価等を公表します。

訪問医療部門の沿革

- 平成22（2010年）年5月
東習志野クリニック 在宅療養支援診療所開設
- 平成25年（2013年） 5月
高洲訪問クリニック 開院
- 平成25年（2013年） 7月
南柏駅前クリニック 開院
- 令和1年（2019年） 10月
スカイメディカルクリニック グループ参入
- 令和2年（2020年） 5月
オリーブ訪問クリニック駒場 開院

	在宅医療の点数変遷
1981年	往診料ができる
1984年	緊急往診加算ができる
1990年	訪問看護が点数化
1994年	在宅時医学総合管理料・看取り加算・ターミナル加算などが新設
2000年	介護保険スタート
2006年	在宅療養支援診療所ができる
2012年	機能強化型在宅療養支援診療所・病院ができる
2014年	機能強化型訪問看護ステーションが創設
2016年	在宅専門クリニックの施設基準が新設

1. 患者のため

在宅医療需要増

2. 地域のため

地域包括ケアシステム構築

こひつじ会グループのミッション

こひつじ会グループについて

地域共生社会において、
医療・介護・福祉・健康の連携を行う
こひつじ会グループモデルを目指しています



私たちのミッション

－ 5 つの First をめざします－
2020 年 4 月

1. Patient First

高齢者、障害者のニーズに答え、安心・安全なサービスを提供します。

2. Co-creation First

グループ内の事業所とスタッフの強い連携と外部の機関と共創を生み出します。

3. Community First

地域包括ケア、地域共生社会の一翼を担います。

4. Diversity and Inclusion First

労働力人口の減少に対応した人材確保の観点から多様な人材(高齢者・外国人・障害者等)採用に取り組みます。

5. ICT First

Society5.0 に対応できる機器の導入を積極的に行います。

こひつじ会グループの法人概要

医療法人

医療法人社団小羊会

クリニック12施設。居宅介護13事業所
船橋訪問クリニック（有床診療所；2021年開設予定）
コスモスクリニック、オリーブ訪問クリニック駒場、
こひつじ訪問看護
スカイメディカルクリニック

医療法人社団信明会

医療法人社団祥三会

社会福祉法人

社会福祉法人小羊会

特別養護老人ホーム柏こひつじ園
特別養護老人ホーム船橋こひつじ園（2021年春開設予定）
特別養護老人ホーム三郷藤光園

社会福祉法人千葉育美会

特別養護老人ホーム波岡の家、花の里、浮間こひつじ園
在宅介護 かずさデイサービスセンター

社会福祉法人寿老福社会

特別養護老人ホーム寿老の里

社会福祉法人一静会

特別養護老人ホームしずか荘

学校法人

学校法人衛生学園

神奈川衛生専門学校
東京衛生専門学校

MS法人

習志野総合サービス(株)
(株)朝日ケアコンサルタント
(株)ならしの健康倶楽部

日本介護教育学院・日本語学校等
オーシャンプロムナード湘南（特定施設）
カーブス12店舗

海外

JVMC（日本ベトナムテクノロジーソリューション）

さくらクリニック（ベトナム・ハノイ）

※2020年5月時点

職員数約1500名

高洲訪問クリニックの取り組み

介護度に応じて積極的に関わる透析治療。機能強化型在宅療養支援診療所・在宅緩和ケア充実診療所の機能も併せ持つ訪問診療拠点

千葉県 千葉保健医療圏の概況



人口	972万人
高齢化率	25%
病院数	47
診療所数	582
訪問看護st	31
調剤薬局	409

医療、介護ともに需要予測指数
は全国平均よりも高い地域

【在宅療養支援機能の概況】

在宅病1	1	在宅診1	0
在宅病2	4	在宅診2	25
在宅病3	4	在宅診3	40
調剤薬局のうち訪問対応可	101		

【高洲訪問クリニックの概要】

内科・人工透析内科・糖尿病内科・訪問医療

開院年月日：平成25年5月1日

住所：千葉県千葉市美浜区高洲1-1-13 1F

院長：橋詰史朗

職員：医師・看護師・臨床工学技士・看護助手・医

療事務・医療ソーシャルワーカー・管理栄養士

透析診療：血液透析・血液濾過透析治療

設備：透析ベッド16床・病床14床・透析供給装置・

X-P・CT・超音波診断装置

【高洲訪問クリニックの取組み】

在宅療養支援（訪問診療）

- 当院は、機能強化型在宅療養支援診療所であり、在宅緩和ケア充実診療所の機能も併せ持つ。
- 有床診療所の機能を持つ高洲訪問クリニック（美浜区：医療法人社団小羊会）を中心に東習志野クリニック（習志野：医療法人社団小羊会）、はるかぜ診療所（四街道：医療法人社団誠津会）、南柏駅前クリニック（柏：医療法人社団小羊会）、スカイメディカルクリニック（船橋：医療法人社団祥三会）の5医療機関が連携し、365日24時間体制の診療と看取りを行っている。
- 連携医療機関の訪問診療患者のバックベッド機能を有し、薬剤や療養による入院治療、終末期、緩和ケアへ対応出来る体制を常に整えている

介護度が高い透析患者対応

- 介護度が高い透析患者を積極的に受け入れている。送迎は、Door to Doorを基本としている。
- 365日24時間の緊急電話対応、必要に応じて自宅や老人施設への緊急往診や看取りも行っている。

退院支援の強化

- 社会福祉士による退院支援を強化していることで、地域中核病院で退院困難になっている患者の転院先としての機能を果たしている。

実績

入院平均在院日数	18.6日
年間新規入院者数	107人
一日平均在宅患者数	76人/日
訪問患者延べ数	1,825人/月
在宅患者延べ数	44人/月
年年看取り数（自宅）	100人/年
年間看取り数（入院）	38人/年

南柏駅前クリニックの取り組み

透析患者の在宅療養支援と、特養・グループホーム・サ高住・有料老人ホーム等の主として施設入所者の在宅医療支援から看取り対応を提供

千葉県 東葛北部保健医療圏の概況

人口	135.7万人
高齢化率	25.7%
病院数	57
診療所数	682
訪問看護st	89
調剤薬局	482

医療、介護ともに需要予測指数は全国平均よりも高い地域

【在宅療養支援機能の概況】

在支病1	0	在支診1	2
在支病2	39	在支診2	39
在支病3	58	在支診3	58
調剤薬局のうち訪問対応可 148			

【南柏駅前クリニックの概要】

内科／内分泌・代謝内科／人工透析（20ベッド）

※職員構成

医師（常勤）2名（非常勤）6名（当直医）7名
看護師 常勤換算6.0名
臨床工学技士 6名 放射線技師 2名（非常勤）
臨床検査技師 1名（非常勤）
その他：看護助手・医事課職員・訪問クラーク等

※在宅療養の施設基準

在支診2（医療圏内39施設の中の1つ）
在医総管／施医総管／在がん医総
24時間365日の訪問診療体制を構築

【南柏駅前クリニックの取組み】

在宅療養支援（訪問診療）

- 東葛北部保健医療圏の中でも、柏市・松戸市・流山市並びに近隣埼玉県三郷市への訪問診療対応
- グループ内特別養護老人ホームへの配置医対応、グループホームへの訪問診療を行い、グループ内での地域包括ケア体制を構築
- 在宅患者のみならず、医療提供体制の整わない施設入居者への訪問診療も対応
- 近隣の急性期・回復期病院から在宅（施設含む）に向けて退院する患者の退院支援（病院と連携）
また、在宅（施設含む）療養中患者の一時入院時の他院との調整
- お看取り対応

透析患者の在宅療養支援

- 居宅ではなく、施設に戻るしかない透析患者のために、透析患者受入可となる施設を増やすべく連携（施設看護師、ケア担当者からの透析時以外の電話相談対応なども実施）

その他

- 介護と障害者分野の共生への取組みが進む中、柏市内の障がい者自立支援の会のグループホームの連携医療機関としての対応

実績（訪問診療）

在支診に係る報告書と同じ指標にての集計値（2019年1月～2019年12月期）

平均診療期間	32.5ヶ月
合計診療患者数	476名
延べ訪問診療回数	8,132回（うち往診：283回／訪問看護：51回）

東習志野クリニックの取り組み

特養・グループホーム・サ高住・有料老人ホーム等の主として施設入所者の在宅医療支援から看取り対応を提供

千葉県 東葛南部保健医療圏の概況



人口	171.4万人
高齢化率	19.0%
病院数	61
診療所数	958
訪問看護st	55
調剤薬局	596

医療、介護ともに需要予測指数は全国平均よりも高い地域

【在宅療養支援機能の概況】

在支病1	1	在支診1	2
在支病2	1	在支診2	33
在支病3	2	在支診3	70

※JMAP（地域医療情報システム）より転載

【東習志野クリニックの概要】

内科・訪問医療

設立年月日：平成17年7月1日

住所：千葉県習志野市東習志野3-1-22

院長：塩田晶彦

職員構成

医師（常勤）1名（非常勤）2名

看護師 常勤換算3.8名

その他、医事課職員・訪問クラーク等

※在宅療養の施設基準

在支診2（医療圏内33施設のうちの一つ）

在医総管／施医総管

【東習志野クリニックの取組み】

在宅療養支援（訪問診療）

- 当院は、医療機関が連携しあう機能強化型在宅療養支援診療所である。
- 有床機能の高洲訪問クリニック（美浜区：医療法人社団小羊会）が入院受け入れ機能となり、はるかぜ診療所（四街道：医療法人社団誠津会）、南柏駅前クリニック（柏：医療法人社団小羊会）、スカイメディカルクリニック（船橋：医療法人社団祥三会）と広域に跨る5医療機関が連携し、365日24時間体制の診療と看取りを行っている。
- 東葛南部保健医療圏の内、主に習志野市・船橋市・八千代市市並びに千葉医療圏の内、主に花見川区への訪問診療対応
- 医療提供体制の整わない施設入居者及び在宅患者への訪問診療を対応
- お看取り対応

特養への配置医

- 医療需要が高まる特別養護老人ホームへの医療提供を配置医として積極的に関与している。

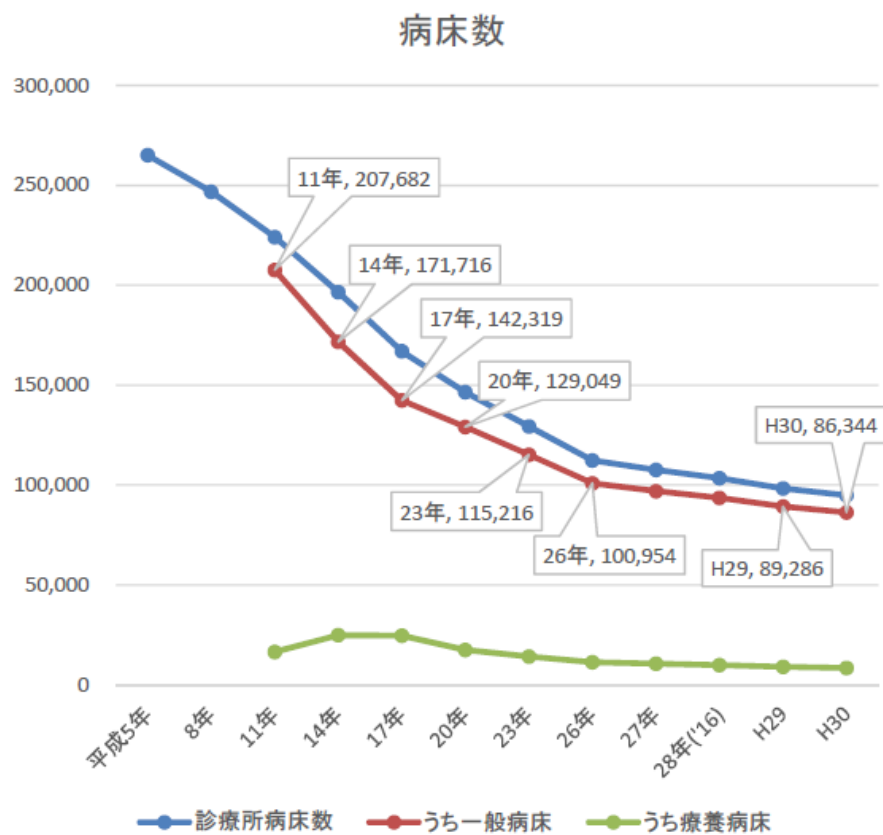
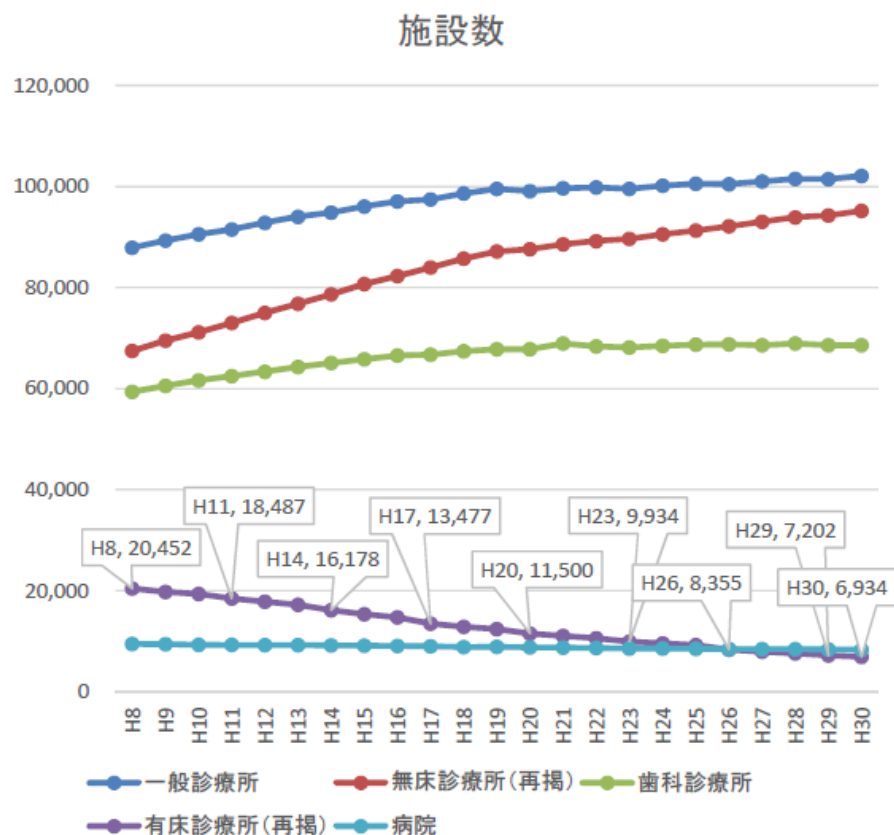
実績（訪問診療）

在宅医療件数 385件（令和元年12月）

延べ訪問診療回数 9,397回（2019年1月～2019年12月期）

医療施設数・病床数の年次推移

- 医療施設数の年次推移は、無床一般診療所は増加傾向、有床一般診療所は減少傾向であるが、一般診療所の総数は近年横ばいである。
- また、有床診療所の病床数は、経年的に減少傾向である。



※出典：医療施設調査（各年10月1日時点）

地域包括ケアシステム構築のため、

1. 在宅医療の拠点

2. 緩和ケア、看取りの場

終末期医療

3. 病院からの受け皿

在宅、介護施設への受け渡し